

広報

みなかみ

No.51



●平成22年1月1日発行●発行責任者／みなかみ町長●編集／みなかみ町役場総務課
〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318番地 ☎0278-62-2111
●みなかみ町ホームページアドレス <http://www.town.minakami.gunma.jp/>



新年のごあいさつ

みなかみ町長 岸 良昌



みなかみ町民の皆様 明けまして おめでとうございます

『新』

皆様新たな気持ちで新年をお迎えることと思います。

昨年1年間の印象を漢字一文字で表すものとして「新」の文字が選ばれました。昨年は国の段階でも政権が交替し、新たな視点から国政の根本に係わる各種の見直しが行われました。とは言いながら、国民即ち町民の皆様方へ直接の影響というものはこれから徐々に具体化して行くこととなります。民主党政権は地域主権による新しい国づくりを標榜しており、市町村が担う役割は、防災、産業、教育、福祉などの分野で今まで以上に幅広く大きくなることが考えられます。私もみなかみ町の新しい町長として町政の運営責任を全うしてまいります。国の制度の変更や

新しい事業といったものの詳細な実施方法はまだまだこれから検討が進められ、その後具体的施策として実行に移されることとなります。充分な情報の収集と適宜適切な対処により、町の段階で皆様にとつて最も適切で有利な政策を迅速に決定して行く覚悟です。

ふるさとみなかみ

歌手なつこの唄う町の歌のタイトルは「ふる里「みなかみ」」です。私は「ふるさとみなかみ」と書きます。私には故郷がありませんでした。今はふるさとみなかみがあります。

みなかみ町のふる郷はコミュニティが本場にしっかりとっています。高齢者への福祉も子供たちの見守りもぜひこのふる郷を活かして欲しい

と思います。

茂左衛門さんが越訴で幕府に弾劾されたのは、利根吾妻177ヶ村のためでした。177ヶ所の自然村は郷です。昨年11月に田原芳雄さん（月夜野）から近著「尾瀬判官」をご惠贈頂きました。藤原、三峰、小仁田、沼田領後閑と郷が共に生きて行く単位として活きいきと描かれています。歴史と文化と伝統を守り、地域社会を長年にわたり構築していた郷も、少子化と高齢化がますます進むなかで10年後の活きいきとした存続には不安な所もあります。

町では2年前から行政区の再編の検討をお願いしてきています。祭祀を守ることや区の財産の継承問題等があり、早急な再編統合には多くの課題があることは理解しております。一方、行政のための行政区の統合はぜひとも必要です。郷を存続させながら行政のための区を統合できるように皆様の合意を得て行きたいと思っています。

更に、町からぜひお願いしたいのは投票所の数の縮減です。民主主義の基本である投票の自由と公平を守る事が、基礎自治体としての町の重要な役割です。4年前から同一の投票所を残していることにより、投票所間のアンバランスがあり、経費や労力も必要以上にかかっています。大小の色々な規模の有権者を持った

投票所の平均化統合に向けて距離の要素を乗り越えて頂きたいと強くお願いいたします。

みなかみ町の 顔づくり

みなかみ町の発展に欠かせないことは、月夜野地区の都市計画事業の推進であり、企業誘致を図り、若者の雇用の場を確保するため、道路網整備や駅周辺整備を中心とした都市基盤整備を進めたいと考えています。具体的には、真政悪戸線・悪戸矢

瀬線の整備により上毛高原駅から国道17号そして後閑駅へのアクセスを容易にして、周辺地域へ資本投資しやすい環境をつくりたいです。これらの道路整備は、すでに着手しており、地権者の皆様のご理解をいただいたうえ、国と県の協力を得ながら早期に完成するよう努めます。なお、現在進めている真政悪戸線から国道17号までの区間は、いまだ未整備であるため、旧衛生センターの跡地を含め、土地の有効活用を図るべく、早期に事業化を考えていきます。都市基盤整備は住みよい地域をつくるだけでなく、企業誘致に欠くことのできないものであり、10年20年後を見据えて今年も整備促進に力を入れて行きます。

学校施設の整備

子供たちの安全を守り学習環境を改善するために、学校施設の整備には力を入れてきたところです。昨年中に古馬牧小学校校舎、藤原小学校体育館、藤原中学校校舎、新治中学校校舎について耐震補強工事が完成しましたが、桃野小学校校舎、月夜野北小学校校舎は今年の3月には耐震補強が完了します。

また、水上小学校校舎と新治中学校体育館は、昨年末に工事に着手したところですが、4月の新学年には改修の済んだ施設が使えるように進めて行きます。これらの耐震化対応や改築事業は、国庫補助金をはじめ公共投資臨時交付金を適切に活用したことで早期に対応することができました。

残された水上中学校の改築事業は既存施設の解体を一部始めたところで、22年度末の完成を目指して改築計画を策定しています。国の段階での補助事業や交付金制度の変更が心配されるのですが、最大限の努力を払い計画通りに事業が進行するよう、今年も教育施設の整備は最優先で取り組んで行きます。

町の財政運営と人材育成

昨年末には「予算と財政のあらまし」を各家庭にお届けしましたが読んで頂けましたでしょうか。町が行っている事業を目的や効果そしてその財源を含めて説明してあります。平成22年度の予算編成に当たっても、限られた財源を重点施策へ優先配分することとして、総合計画に基づく施策体系にリンクさせた事業別の予算編成に心がけます。皆様の声をお届けください。

町の職員は町民皆様のお役に立つ皆様の財産です。職員数は今年中には4年前に比べ約100人減った体制になります。また、それ以降も職員の数は確実に減って行きますが、住民の皆様への行政サービスを低下させないためには、年功序列といった人事配置ではなく、真にリーダーシップが発揮できる人材を育て、責任を持って仕事をもらう必要があります。目標や重点課題を明確に示し、遂行に強い意志を持つ職員を養成することも必要と考えています。人材育成基本計画に基づき、職員一人ひとりの能力を高めるよう本年も努力してまいります。

就任のごあいさつ



町教育長
みなかみの野 彦

就任 平成21年11月26日
任期 平成25年11月25日まで

私は、去る11月26日、教育委員会にてのご選任を受け教育長に就任致しました。どうぞよろしくお願ひ致します。

今年度は4月からの、新型インフルエンザの流行により、管内の子ども園・幼・小・中学校では学級閉鎖・学年閉鎖に至るなど大変な事態に見舞われ、校内行事や校外行事が時期の変更や生命第一の考えから中止になるなど大変な日々が続きました。現在もおおええず、今後も予断は許しません。

引き続き予防対策と罹患時の対応に心がけ無事乗り越えて頂きたいと思ひます。

さて、今年度は大きな課題でありました教育施設に対しての耐震補強工事や改築事業が順調に進められてきました。安全な環境が確保され本当に有り難く思ひます。これからもなお引き続きの事業もごひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

このように、恵まれた環境の中、児童生徒の頑張りには勿論、保護者の皆様、地域の方々のご協力、先生方の献身的な頑張りにより、学校教育も順調に進められ成果も上がっていると感じております。また、社会教育の面につきましても多方面にわたり体育協会や文化協会、婦人会をはじめ多くの団体や個人の皆様のご協力を頂き諸事業が計画に基づき順調に進められてきている所でもあります。しかし、まだまだ課題もたくさんございます。さらなる努力を重ねて参りたいと思ひます。

古くから「人に心のある限り、人は人によつて育つ」。そして「教育は人なり」と言われます。この教育の真髄とも言える言葉の重さを深く心に刻みまして、「国家百年の計」と言われる教育、教育行政に当たって参りたいと思ひます。郷土（ふるさと）を愛し、思いやりのある、志の高い逞しい児童・生徒の育成をめざし、町民の皆様が健康に、生きがいを持って生きられる明るい町づくりのために力を尽くして参りたいと思ひます。今後とも町民の皆様をはじめ関係者の方々の更なるご指導、ご支援の程重ねてお願ひ申し上げます。挨拶とさせていただきます。

平成22年度 各種健康診断申し込みについて

町では、平成22年度に実施する各種健康診断の申し込みを、30歳以上の男性、20歳以上の女性を対象に1月4日～1月22日までの期間で受け付けます。

調査用紙がご家庭に配付されましたら、必要事項を記入し1月22日(金)までに組長(伍長)または区長さん、もしくは役場子育て健康課、各支所庶務・住民サービスグループへ提出をお願いします。調査用紙が未記入や未提出の場合、健診案内や受診票が配付されませんのでご注意ください。なお受診票は、各種健康診断を申し込まれた方へ健診実施前に配付します。

※調査用紙は、各種健康診断該当者のみに配付されます。

(年齢が対象でない等の理由で、該当する健(検)診がない方は申込書がありませんのでご了承ください。)

申込書を
1/22 金
までに提出
してください!

■健診日程 (年齢は平成23年3月31日時点で判定しています)

<p>4月 ～ 6月実施</p>	<p>■胃がん検診 内容/バリウムを飲み、胃のレントゲン撮影 対象/40歳以上の男女 費用/75歳未満 1,000円</p>
<p>4月 ～ 5月実施</p>	<p>■子宮がん検診 内容/医師による子宮頸部の診察と細胞検査 対象/21歳以上の女性(奇数年齢で受診する) 費用/75歳未満 1,000円</p> <p>■乳・甲状腺がん検診 内容/医師による視診・触診とマンモグラフィ(乳房のレントゲン撮影) 対象/41歳以上の女性(奇数年齢で受診する) 費用/75歳未満 1,000円</p>
<p>6月 ～ 7月実施</p>	<p>■胸部レントゲン検査(結核・肺がん検診) 内容/胸部のエックス線撮影 対象/40歳以上の男女 費用/無料</p> <p>■喀たん検査(検診会場で申し込み) 対象/40歳以上の男女で希望者 費用/75歳未満 500円</p> <p>■骨密度検診 内容/踵の骨(右足)の超音波検査 対象/20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性 費用/500円</p> <p>■前立腺がん検診 内容/血液検査で前立腺特異抗原(PSA)を測定 対象/50歳以上の男性 費用/75歳未満 500円</p> <p>■大腸がん検診 内容/2日間便をとり潜血反応検査 対象/40歳以上の男女 費用/75歳未満 500円</p> <p>■ひまわり健診 内容/身長・体重・血液検査等 対象/30・35歳の男女 費用/1,000円</p> <p>■後期高齢者健診(ことぶき健診) 内容/身長・体重・診察・血液検査等 対象/75歳以上の男女 費用/無料</p>
<p>お知らせ</p>	<p>◆40～74歳の人の特定健診の申し込みは行いません 40～74歳の人の特定健診(診察・血液検査等)は、健康保険の加入先(国民健康保険・協会けんぽなど)からの連絡をお待ちください。 国民健康保険の人は、6月頃お知らせする予定です。</p>

■問い合わせ先 子育て健康課 子育て・健康グループ ☎ (62) 2527

「ぐーちょきパスポート」が新しくなります

県、市町村、企業が協力して子育て家庭を応援する「ぐーちょきパスポート」が、装いも新たに生まれ変わります。

◎ぐーちょきパスポート(ぐんまちよい得キッズパスポート)とは?

協賛店舗で提示すると、割引やプレゼントなど様々な「ちょい得」サービスが受けられるカードです。
※最新の協賛店舗は、県子育て情報ポータルサイト「子育て応援インフォメーション」ホームページ【アドレス <http://kodomo.pref.gunma.jp>】に掲載しています。
(インターネット対応携帯電話からもご覧いただけます。)

◎対象がひろがりました

これまでの対象範囲は、「中学生までの子ども、または妊婦のいる家庭」でしたが、これからは「18歳に達して最初の3月31日を迎えるまでの子ども、または妊婦のいる家庭」に拡大します。

◎有効期限

平成25年3月31日(その前に子どもが18歳に達した場合は、その後最初の3月31日)

◎受け取り方法

各学校・幼稚園・保育園を通じて順次配布されています。ご家庭で育児している人は、子育て健康課または各支所庶務・住民サービスグループでお受け取りください。

◎カードの期限と処分方法

新カードについては、平成21年11月から使用可能になりますので、カードがお手元に届き次第、旧カードを処分してください。旧カードは、子育て健康課または各支所庶務・住民サービスグループに返却するかご自身で破棄してください。

■問い合わせ先

役場子育て健康課 ☎(25) 5009
県少子化対策・青少年課 ☎027 (226) 2392
FAX027 (226) 2100



国保年費の滞りなく納付

源泉徴収票が送られます

高齢を支給事由とする年金を受けている方には、1月中旬から下旬にかけて『公的年金等の源泉徴収票』が届きます。

この源泉徴収票には、昨年の1月から12月までの一年間に支払われた年金額、源泉徴収された税額、控除の内容が記載されています。(介護保険料等が年金から特別徴収されている場合の源泉徴収税額は、支払われた年金額から介護保険料額等を控除した後の金額で計算されています。)年金のほかに収入があるなどの理由で確定申告をする方は、申告手続きをする際にこの源泉徴収票が必要になります。

もし、1月末日までに源泉徴収票が届かない場合や紛失してしまった場合には、年金証書を持参のうえ、住所地を管轄する年金事務所まで再発行の手続きをしてください。
なお、遺族年金、障害年金には税金がかかりますので、これらを受給している方には源泉徴収票は送られません。

■源泉徴収票についての問い合わせ先

ねんきんダイヤル
☎0570(05) 1165

■問い合わせ先

町民福祉課 福祉・医療グループ

☎(25) 5011

渋川年金事務所

☎0279(22) 1614



▶ 依田会長（写真右）から
牧野教育長（写真左）へ手渡されました



ターゲット
バードゴルフ協会
教育委員会へ寄附

11月15日、町TBG（ターゲットバードゴルフ）協会（会長 依田義有さん/月夜野）主催の第4回TBGチャリティー大会が、月夜野総合グラウンドターゲットバードゴルフ場で開催され、大会で得られた収益金92,772円を「社会体育事業に役立ててください。」と寄附していただきました。
教育委員会では社会体育振興に有効活用させていただきます。ありがとうございました。

利根商ホッケー部女子
関東選抜大会準優勝
全国選抜大会出場権獲得



11月13～15日、茨城県で開催された第29回関東選抜高等学校ホッケー大会において、利根商高ホッケー部（女子）が、準優勝に輝きました。
決勝戦では、巨摩高校（山梨）に1対3で敗れましたが、関東枠2校に残り、3月25日～30日に岐阜県グリーンスタジアムで開催される第41回全国高等学校選抜ホッケー大会に出場することが決まりました。全国大会での活躍が期待されます。

町防災訓練が開催されました

11月15日、湯宿区（区長 小泉行夫さん）と共催で、町防災訓練が開催されました。
この訓練は、湯宿区の皆さんをはじめ消防関係者、県砂防課職員、群馬大学大学院、町関係者のほか、旅館宿泊者も含め総勢540人が参加して行われました。
当日は、集中豪雨による土砂災害の発生を想定し、町職員の伝達招集訓練や湯宿区の避難訓練を中心に行われました。また、西消防署の防災講座や炊き出し訓練も行われ、内容の濃い訓練となりました。
今後湯宿区では、群馬大学大学院金井先生を迎え、懇談会や災害図上訓練を行い、更に防災意識の向上を図る予定です。



にいほるいども園で
サツマイモ掘り

11月10日、にいほるいども園において、3・4・5歳児が、農業委員会長の本多貞良さん（東峰）の指導を受けながら、サツマイモの収穫を体験しました。
このサツマイモは、5月に園児たちが苗を植えたもので、収穫を楽しみに成長を見守ってきました。
園児自ら小さな手で、大きなサツマイモを掘り出し、歓声を上げながら収穫体験を楽しみました。
その後、収穫したサツマイモは、給食の中で園児全員でおいしくいただきました。



教育委員に

横田さん・

渡部さんが選任



横田 園子 さん (上牧)



渡部 かつ江 さん (布施)

横田園子さん(上牧)、渡部かつ江さん(布施)が9月の議会で同意を得て、11月26日付けで新教育委員に任命されました。任期は4年間です。

今回任命されたお二人は、新町として初めての女性教育委員です。豊富な経験を生かし、子育て関係等多方面にわたってのご活躍が期待されます。

また、11月26日に開催された教育委員会で、教育委員長に石坂作次さん(鹿野沢)、職務代理者に木村孝弘さん(月夜野)が選ばれました。

戦傷病者相談員について

10月1日付けで丸山正市さん(中村)が、戦傷病者特別援護法に基づく戦傷病者相談員(利根郡担当)として、厚生労働大臣より引き続き業務を委託されました。丸山さんは現在、町と郡の傷痍軍人会の会長および県の役員に就任されており、援護の相談などとおして日々会員をはじめ戦傷病者の福祉の向上にご尽力されております。今後更なるご活躍が期待されます。

文化祭囲碁・将棋大会

11月15日、文化祭囲碁・将棋大会が老人福祉センターで開催されました。

当日は、愛好者の方々が集まり、熱の入ったすばらしい対局が展開されました。大会成績は次のとおりです。

◎将棋の部(一般)

- 優勝 星野文雄(後閑)
- 準優勝 増田孝明(後閑)
- 第三位 高橋勝久(月夜野)

◎囲碁の部

- ◆Aクラス(五段以上)
 - 優勝 木村重光(沼田市)
 - 準優勝 高橋建六(月夜野)
 - 第三位 比嘉定三(後閑)
- ◆Bクラス(四段以下)
 - 優勝 梅沢銀一(沼田市)
 - 準優勝 中村雅彦(湯原)
 - 第三位 茂木 垣(渋川市)

小学生から英語とのふれあい 小中連携による小学校の外国語活動(英語)

今まで、英語の学習は中学校が導入の段階でした。しかし、平成14年度からは小学校の「総合的な学習の時間」の中で、外国語活動として実施されています。

また、平成23年度からは、小学校5・6年生の外国語活動が必修化されます。

本町では、平成21年度から小学校の外国語活動(英語)を全学年で先行実施しています。

現在の小学校5・6年生の英語活動は、中学校英語教諭にご協力いただき、年間8時間前後行っています。水上地区は、昨年度から水上小と幸知小の児童と一緒に、新治地区は、本年度から担任の先生と一緒に、月夜野地区は、昨年度から各小学校ごとにALTと担任の先生と一緒に、それぞれ実施しています。また、水上・

新治地区においてもALTとの授業は行われています。本町の「小中一貫教育」は、英語活動をはじめ、授業や行事等を通して主に児童生徒の交流を行い、小中学校の円滑な接続を目指して取り組んでいます。



◀月夜野地区(ALTと一緒に)



◀水上地区(水中英語教師と一緒に)



▶新治地区(新中英語教師と一緒に)

お知らせ

公的中小企業融資制度

利子補給制度のご案内

■問い合わせ先

観光商工課 観光商工グループ
☎(25) 5017・5018

町では、町内に店舗・事業所・工場等を有する会社や個人の方で、設備資金や運転資金を目的とした公的融資制度またはこれに準ずる融資制度を利用していらっしゃる方に利子補給を行います。

申込手続および利子補給制度の詳細については、次のとおりです。

◆対象となる法人または個人事業主

次の条件をすべて満たす方が対象となります。


- ①町内において、1年以上継続して事業を営んでいる方。
- ②町小口資金・群馬県融資制度・商工貯蓄共済・政府関係融資制度を利用している方。
- ③町税・国民健康保険税・水道料金・

■納税と納期限■

■1月の納税
納期限：2月1日(月)
 町県民税 第4期
 国民健康保険税 第10期

■2月の納税
納期限：3月1日(月)
 国民健康保険税 第11期

国民年金12月分の納期限は、**2月1日(月)**です。
 後期高齢者保険料第7期の納期限は、**2月1日(月)**です。
 介護保険料第6期の納期限は、**3月1日(月)**です。

 **お支払いは便利な口座振替をご利用ください。**

下水道使用料・下水道事業受益者負担金・下水道事業受益者分担金・町営住宅家賃の滞納がない方。

◆手続方法

利子補給の交付を受けようとする方は、次の必要書類を観光商工課へ提出してください。

◆必要書類

- ①利子補給金交付申請書
- ②金融機関が証明した利子支払証明書またはこれを証する書類(平成21年中に支払った利子金額が対象となります)。※日本政策金融公庫をご利用の方は、融資明細書の写しを合わせて提出してください。
- ③納付状況確認同意書(交付申請書・納付状況確認同意書は、町ホームページよりダウンロードできます。また、観光商工課、各支所庶務・住民サービスグループ、商工会でも配布します)。
- ◆提出期限 2月3日(水)
- ◆補助対象となる期間 次の期間に借り受けた融資に対し

て補助します。

【設備資金】

平成16年1月～平成21年12月

【運転資金】

平成18年1月～平成21年12月

◆補助金額

- ①所定の計算式に当てはめて決定します。限度額は10万円です。
- ②2つ以上の資金を利用しては、合計額を限度額以内で補助します。
- ③計算の結果、支払済利子金額を超えた場合は支払済金額を限度とします。

みなかみ町奨学金のお知らせ

■問い合わせ先

教育課 総務・学校グループ
☎(25) 5024

町では、町内に3年以上居住する方またはその子女を対象に、高等学校、大学またはこれと同程度の学校

に在学中か入学見込みで、資力がなく就学困難な方に対し、月額2万円の範囲で奨学金の貸与を行っています。貸与を決定するにあたり、学業成績人物考査書、所得証明書などによる審査があります。
 現在、平成22年度奨学生の願書受付を行っています。貸与を希望する方は教育課までお問い合わせください。

■願書受付期限 2月末日まで

農業に使用する軽油は課税が免除されます

■問い合わせ先

利根沼田県税事務所
☎(22) 4336
利根農業事務所
☎(23) 0188

軽油に課される軽油引取税は、農業に使用する場合で一定の手続きを行うと課税が免除されます。

■対象

農業を営む人が使用する農業用の機械で、ほ場で農作業を行うために使用する軽油。

※申請には、耕作証明書、位置図、機械確認書類などの添付が必要となります。

■申請期間

2月1日(月)～19日(金)

■申請先 利根沼田県税事務所

競争入札

参加資格審査申請書の受付

■申し込み・問い合わせ先
 総務課 管財・防災グループ
 ☎(25) 50002

町では、平成22・23年度分の競争入札参加資格審査申請書の受付を、来月の2月1日から26日(土・日・祝祭日を除く)に行います。

詳細については、総務課管財・防災グループにある「みなかみ町競争入札参加資格審査申請書提出要項」または町ホームページをご覧ください。

■受付期間

2月1日(月)～26日(金)

■受付対象業種

- ◎建設工事
- ◎測量・コンサルタント
- ◎物品・製造・委託等

償却資産の申告は1月末まで

■問い合わせ先
 税務課 資産税グループ
 ☎(25) 50006

償却資産とは、会社や個人で工場や商店などを経営し、その事業のために用いている機械・器具・備品等があります。例えば、ミシンを家庭用として使用している場合は課税対象となりませんが、事業用として使

用している場合は償却資産として課税の対象となります。

なお、耐用年数1年未満の償却資産、または取得価格10万円未満の償却資産で法人税等の規定により、一時に損金または必要な経費に算入されたものは、原則として課税対象となりません。また、自動車、原動機付自転車のように自動車税、軽自動車税の課税対象となるものも償却資産になりません。

該当する資産を1月1日現在で所有している方は、償却資産の申告書を1月末日までに税務課へ提出してください。

※申告用紙が必要な方はご連絡ください。

学校給食を食べてみませんか

～学校給食週間における

～試食会の開催について～

■問い合わせ先
 新治学校給食センター
 ☎(64) 02500
 月夜野学校給食センター
 ☎(62) 22199

給食センターでは、1月26日から30日の学校給食週間の間、保護者および地域の方々に、学校給食への関心と安全でおいしい給食を理解していただくために、『給食試食会』を開催します。多くの方々のご参加をお

願います。

■日時 1月26日(火)～29日(金)

■新治 12時～

■月夜野 11時20分～12時

※五日間の中で、参加したい日を選んでください。

■場所 新治学校給食センター
 月夜野学校給食センター

■申込方法 参加者氏名・住所・電話番号を新治学校給食センターまたは、月夜野学校給食センターまでご連絡ください。

■申込締切 1月20日(水)まで

■その他 どなたでも参加できます。お誘い合わせのうえ、申し込みください。会場の都合により、1日あたり先着20名とさせていただきます。試食代は1人270円です。(当日払い)



(献立例)

町観光協会から

写真コンテスト作品展示

および審査のお知らせ

■問い合わせ先
 みなかみ町観光協会
 ☎(62) 0401

町観光協会では、昨年実施した「みなかみの秋」写真コンテストの一次審査通過作品を、水紀行館内において展示しています。

また、展示作品の中から、ご来場いただいた方の投票による審査を行い、グランプリを決定します。

■展示場所

道の駅「水紀行館」特設会場

■展示期限 2月7日(日)まで

■審査方法

来場者の投票による審査

※詳しくはお問い合わせください。



お知らせ

「町長と語る会」のご案内

■問い合わせ先

総合政策課 企画財政グループ
☎(25)5005

町では、町民皆さんからご意見を伺う公聴事業として「町長への手紙」や「町長へのメール」、「町民アンケート」等を実施してきました。

この度、この公聴事業をより身近に感じていただくため、下記の日程により「町長と語る会」を町内18会場で開催します。

今回は「少子高齢化」をテーマとして、町民皆さんからのご意見を伺います。「町長と語る会」は座談会形式で行いますので、この機会に是非、町長と語り合ってみませんか。

なお、「町長と語る会」で出された皆さんのご意見やご提案は、今後、町政の参考にさせていただきます。

「町長と語る会」日程

	対象地区	日時	開催場所
第1回	後閑区	2月16日(火) 午後7時~8時30分	後閑老人福祉センター
第2回	藤原上・藤原中・藤原下区	2月18日(木) 午後7時~8時30分	みなかみ町立第三保育園
第3回	永井・吹路・猿ヶ京区	2月23日(火) 午後7時~8時30分	まんてん星の湯「かざ車」

※町内18会場（上記3会場含む）で開催します。

※第4回目以降の開催予定については、後日広報でお知らせします。

※参加は自由です。直接当日会場にお越しください。

※参加者が多く、会場に入りきれない場合は、入場を制限させていただく場合があります。

渋川地区高等職業訓練校

訓練生募集

■申し込み・問い合わせ先

渋川地区高等職業訓練校

☎0279(54)5177

FAX 0279(54)0990

渋川地区高等職業訓練校では、次のとおり、平成22年度の訓練生を募集しています。

■訓練期間および訓練料

◎3年間（普通課程）

▽木造建築科

▽左官・タイル施工科

▽建築板金科

◎2年間（短期課程）

▽配管科

▽とび科

▽鉄筋コンクリート施工科

および型枠コース

■訓練日数 週1日×2日

※訓練科により日数が異なります。

■申込期限 3月5日（金）

■入校負担金 13,000円

■授業料 1ヶ月

7,200円（3年間コース）

8,800円（2年間コース）

※テキスト・教科書は無料です。

募集

利根沼田地区高等職業訓練校

訓練生募集

■申し込み・問い合わせ先

利根沼田地区高等職業訓練校

☎・FAX (22) 4904

利根沼田地区高等職業訓練校では、次のとおり平成22年度の訓練生を募集しています。

■訓練期間および訓練料

◎3年間（普通課程）

▽木造建築科

■定員 10名

■訓練日 毎週土曜日（昼間）

■入校金 13,000円

■費用

授業料／4,000円（月額）

教材費／2,000円（年額）

教科書／10,000円

■受付日

火・木曜日（午前中のみ受付）

土曜日（終日受付）

※詳しくはお問い合わせください。



町営住宅入居者募集

■応募・問い合わせ先
地域整備課 管理・建設グループ
各支所 建設・産業グループ
水上支所 21111
新治支所 01111
☎(25) 5019
☎(72) 21111
☎(64) 01111

町では、次のとおり町営住宅の入居者を募集します。入居を希望される方はお問い合わせください。

■受付期間 1月4日(月)～15日(金)

■入居日 2月中旬予定

■募集戸数 17戸

●矢瀬団地／1号棟402号室(3K)／2号棟303号室(3K)

●第3矢瀬団地／7号棟404号室(3DK)

●大穴団地／J棟101号室・102号室・105号室・202号室・204号室・304号室(3K)

●鹿野沢団地／K棟103号室・401号室・403号室(3DK)／L棟306号室・405号室・406号室(3DK)／N棟406号室(3DK)

●藤原団地／コスモス棟101号室(3DK)

募集

放送大学 4月生募集

■問い合わせ先
放送大学群馬学習センター
☎027(230)1085

放送大学では、平成22年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。放送大学は、テレビ等の放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

○15歳以上の方なら、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。

○18歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら、無試験で全科履修生として入学でき、4年以上在学して、124単位を修得し卒業すると、学士(教養)の学位を取得できます。

○一つの分野を体系的に学びたい方には「放送大学エキスパート」を実施しています。

■出願期間 2月28日(日)まで
※資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学群馬学習センターまでご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けています。

知的障害者巡回相談

■申し込み・問い合わせ先
町民福祉課 福祉・医療グループ
各支所 50111
庶務・住民サービスグループ
水上支所 21111(内107)
新治支所 01111(内123)
☎(64) 01111

群馬県心身障害者福祉センターによる18歳以上の方を対象に巡回相談を実施します。

相談はすべて予約制です。

■相談日時 3月1日(月) 午前10時から受付

■場所 沼田市保健福祉センター

■相談内容
○各種相談 ○判定

○健康診査 ○生活指導等

■申込締切 1月25日(月)

相談

心配ごと・法律相談所

■予約・問い合わせ先
みなかみ町社会福祉協議会
☎(62) 0081

◆心配ごと(民生・人権・行政)相談所
水上会場 1月19日(火)

会場 社会福祉協議会 水上支所

◆新治会場 2月16日(火)

会場 のぞみ館 相談室

◆法律相談所

■月夜野会場 1月8日(金)

会場 町保健福祉センター2階

■水上会場 2月12日(金)

会場 社会福祉協議会 水上支所

相談は、予約制で先着順になります
時間は全て午後1時30分～4時まで

訂正とお詫び

広報みなかみ12月号No.50(P4)、鈴木前町長退任のごあいさつの中で、3段目「◎大きな夢と志を」の後に1行抜けておりました。

【訂正後】

◎大きな夢と志を

町村合併からすでに4年の歳月が過ぎました。今やみなかみ町の...

訂正をお願いすると共に、深くお詫び申し上げます。



今月の体操教室

どちらの教室も大好評！
男性の参加者大歓迎！

参加申込は不要です。直接会場へお出かけください。みなさんの参加をお待ちしています。

室内シューズ・タオル・飲み物をご持参ください。

■中高年体操教室

12月から3月までの教室は
お休みです

■エアロビクス教室

■昼の部（毎週木曜日）

- 開催日 1月7日・14日・21日・28日
- 時間 10:00～11:00
- 会場 月夜野総合体育館剣道場

■夜の部（毎週月曜日）

- 開催日 1月18日・25日
(4日はお休みになります)
- 時間 20:00～21:00
- 会場 新治B&G海洋センター2階

問い合わせ先

教育課 生涯学習グループ
☎(25)5025

平成22年

春の優良運転者表彰のお知らせ

沼田交通安全協会の会員であり、過去に同種の表彰を受けていない方で、5年・10年・15年・20年・30年・40年の各年以上自動車（原動機付自転車を含む）の運転に従事し、その間交通事故・交通違反のない方は、優良自動車運転者表彰を受ける候補者となります。

◆地区表彰（沼田警察署長・沼田交通安全協会会長表彰）
銅章（5年以上）

◆県表彰（県警察本部長・県交通安全協会連合会長表彰）※印は要件

銀章（10年以上）※以前に銅章を受けている方

金章（15年以上）※以前に銀章を受けている方

金冠銀章（20年以上）※以前に金章を受けている方

金冠金章（30年以上）※以前に金冠銀章を受けている方

旭日金冠章（40年以上）※以前に金冠金章を受けている方

■申請受付締切 1月29日（金）

■申請必要書類 ○表彰上申書及び念書 ○運転免許証・印鑑
○無事故・無違反証明書（発行までに日数がかかります）

■申請受付場所 利根沼田交通センター、役場総務課・各支所

■表彰時期 平成22年 春の全国交通安全運動期間

※表彰の申請以降、表彰されるまでに交通事故・交通違反等があった場合は表彰が受けられなくなります。

※交通法令以外の法令違反のある方については、表彰から除外されることがあります。

■問い合わせ先

沼田交通安全協会（利根沼田交通センター） ☎(23)0368
役場総務課 管財・防災グループ ☎(25)5002

シリーズ 十

みなかみ町歴史を活かしたまちづくり事業

三国峠を越える道

江戸時代、三国街道は江戸と佐渡金山を結ぶ最短路として、五街道に比べ要路として重視されました。中山道を高崎で分かれ金古・渋川・金井・北牧・横堀・中山・塚原・下新田・今宿・布施・須川・相保・猿ヶ京・吹路・永井を経て三国峠を越え越後の寺泊から船で佐渡に通じる道です。

三国峠經由の他にも、関東と越後をつなぐ道はありました。利根川をさかのぼり湯楢曾からの清水峠越え、吾妻川沿いに進み四万を通る木根宿峠や六合村の野反越えで越後へ行く道などです。三国峠の道は上杉謙信の関東進出により数多くの記録に出ています。いつ頃から峠越えの道が開けたか定かではありませんが、古くから数多くの人が新治の地を往来していたことは疑う余地はありません。残された記録をもとにたどってみます。

応安元年（一三六八）新田義貞の長男義宗が越後から沼田に向かう時、相保に陣を置き、そこを新田平としたと伝えられています。文明十八年（一四八六）京都の連歌師堯恵法印は柏崎を通り三国峠を越えて白井城に来て連歌の会を催しています。峠で諏訪明神を伏し拝み

諏訪の海にぬさと散らさば三国山よその紅葉も神や惜しまん
の一首を「北国紀行」に記しています。同じ年京都聖護院門跡道興は「廻国雑記」の中に

「ふくろふ（吹路）」といへる里にて

此里のあるじがほにも名のるなり深き梢のふくろふの声
あひまた（相保）、湯の原、池の原などいふ所を分け行き、

すむ水はありとも見えぬ池の原尾花さわわぎて高き波かな

此の原を過ぎてなきな坂（一説に中山峠）で、

杖をだにおもしといふ山越えて薙刀坂を手振りになぞ行く

とその行程と短歌があります。後年地区有志の手で相保、池の原、中山に歌碑が建立されています。

長享二年（一四八八）京都相国寺で修行した万里集九は「梅花無尽蔵」に「戊申小春、旦に沼田を出、上野国あひまたに宿る、大半山路、宿の亭主酔中に激しく妻を打つ、俄に雨が降り天井から落ちるしづくを硯に受けて墨をすり」と書き記してあります。

永禄三年（一五六〇）上杉謙信が憲政の要請を請け三国峠を越えて関東へ進出した時にまつわる猿ヶ京の地名伝説や相保の「逆さ桜」などの伝承が残されています。（「新治村誌・同史料編」を参考）

実行委員 見城孝司（布施）



1月
新治
公民館

布施365 ☎64-0111

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

- 開室日 (●印)
月曜日と祝祭日を除く日 午前9時～午後5時
- おはなしの会 (●印) と き／1月17日(日) 午後2時～
ところ／新治公民館図書室

新着図書を紹介 ◎印は
おすすめの1冊

●一般書

- ◎◆神様のカルテ／夏川草介
- ◆無理／奥田英朗
- ◆凍土の密約／今野敏

●児童書

- ◎◆赤川次郎セレクション 全10巻／赤川次郎
- ◆あいしてくれてありがとう／宮西達也
- ◆めがねうさぎのうみぼうずがでる!!／せなけいこ

1月
中央
公民館

後開321-1 ☎62-2275

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

- 開室日 (●印)
火・木・土曜日
午前9時～午後5時(祝祭日を除く日)
日曜日(第1・第3) 午前9時～12時
※開室日の12時～13時の間は休室になります

新着図書を紹介 ◎印は
おすすめの1冊

●一般書

- ◆本当に怖い「ケータイ依存」から我が子を救う「親子のルール」
- ◆聖徳太子の密使／平岩弓枝
- ◆新型インフルエンザから児童・生徒を守る
- ◆脳梗塞・脳出血・くも膜下出血
- ◎◆脳が変わる生き方／茂木健一郎
- ◆ちょっとの糸で可愛いニット小物
- ◆Fの記憶／吉永南央
- ◆たいめいけん3代目の野菜たっぷりワンプレートごはん
- ◆信長と信忠／鈴木輝一郎
- ◆横森理香の40代からの魅力学／横森理香

●児童書

- ◎◆うさぎぶんこのおおかみくん／間所ひさこ
- ◆もしも、ぼくがサンタクロースとともだちだったら／富安陽子
- ◆ちか100かいだてのいえ／いわいとしお
- ◆りんごひろいきょうそう／宮川ひろ
- ◆ぼくのでぶくろ／ふくだすぐる
- ◆わたしのネコが小さかったころ／ジル・パシュレ

1月
水上
公民館

湯原441 ☎72-3707

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

- 開室日 (●印)
月曜日と祝祭日を除く日 午前9時～午後5時
※開室日の12時～13時の間は休室になります

新着図書を紹介 ◎印は
おすすめの1冊

●一般書

- ◆新型インフルエンザから児童・生徒を守る
- ◆電子レンジで大満足ごはん
- ◆こんな働く母親が子供を伸ばす／松永暢史
- ◆ひまわり事件／萩原浩
- ◆やせるスイッチ太るスイッチ／北折一
- ◎◆たぬき汁／柴田哲孝
- ◆青江の太刀／好村兼一

●児童書

- ◎◆ドラゴンとあおいチョウのたび／いけだほなみ
- ◆7ひきこぐまのクリスマス／たかはしかおり
- ◆ひなたぼっこです／高島純
- ◆りんりんはしろ！／ニコラ・スミー
- ◆クリスマス・正月の工作図鑑／
- ◆しょうぼうしょは大いそがし／ハネス・ヒュットナー

1月
カルチャーセンター
児童図書室

上牧1735 ☎20-4040

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

- 開室日 (●印)
原則として月曜日と祝祭日の翌日を除く日
- おはなしの会 (●印) 午前9時～午後5時
と き／1月21日(木) 午後3時～
ところ／カルチャーセンタープレイルーム

新着図書を紹介 ◎印は
おすすめの1冊

●一般書

今月の新着図書はありません

●児童書

今月の新着図書はありません

地域包括支援センターだより

シリーズ
10

みなかみ町の 介護施設紹介

前月号に続き、通所介護（介護予防）施設を紹介しします。通所介護施設は、通常デイサービスと呼ばれ、町内には11の施設があります。今月号でご紹介するのは、「月夜野デイサービスセンター」です。

月夜野デイサービスセンター 石倉150番地1 ☎(72)8585

「月夜野デイサービスセンター」は、6月号でご紹介した特養「やまぶきの苑」1階部分にあります。介護保険制度の無かった平成5年、当時の月夜野町から委託され、町内で最初に開設されたデイサービスセンターでもあります。

広いデイルームに入ると、男性職員の大きな声が聞こえてきました。管理者の鈴木さんにお話を伺うと「大きな声はよく通るので、利用者さんの注意をひくようです。先日紙芝居『野麦峠』を上演したところ、皆さんが真剣に聞き入り、大好評でした。」と話されていました。

ご自慢の温泉での入浴は、リフトで座ったまま大浴槽に入ることができ、ご自分では浴槽に入れない人も他の利用者と一緒に温泉が楽しめます。

また、オムツをしている人であっても、トイレを利用していただくなど日常生活支援を工夫しています。

特養が併設されていることから、利用者が短期入所される際、通い慣れた施設であることからの安心感があり、サービスを提供する立場からは、情報の交換や共有が迅速に行われます。

●通所介護（介護予防）施設とは

自宅からの通い（送迎付き）により、要支援以上と認定された介護を必要とする方々に食事や入浴、リハビリやレクリエーション活動などを通じて、日常生活動作の向上、健康保持や仲間作りなどのサービスが受けられます。また、介護者の負担軽減にも有効な施設です。

次号では、「西嶺の郷デイサービスセンター」をご紹介します。



外出レクリエーション（一の倉沢）

認知症治療法『アートセラピー』研修会 開催のお知らせ ◇場所 内田病院5階

平成22年2月20日（土）午後2時00分～ ●詳細は地域包括支援センター（☎62-0540）まで

●認知症の症状別の対処法（その2）●

前月号から、主な認知症の症状を取り上げ、その対処法の例をご紹介します。この対処法がどの人にも、いつでも有効であるとは限りませんが、ご紹介例を参考に工夫してみてください。今回は、「歩き回り、道に迷う。」というような「徘徊」についてです。

徘徊とは「目的もなく、あちこちを歩き回ること」とありますが、ご本人にはご本人なりの目的や理由があるようです。自分が会社勤めをしていた頃の記憶や思いこみから通勤しようとしたり、嫁ぐ前の実家に帰ろうとしたりする例もあります。しかし、しばらく歩くとその目的すら忘れ、見当識障害（時間や場所がわからなくなる。）も手伝い、道に迷ってしまいます。

◎出歩くのを思いとどまる工夫を考える

「今日はもう遅いから、泊まっていては」とか「ご飯を食べてから出かけましょう」などと声をかけてみましょう。事実を教えて説得するのではなく、事実でなくても納得してもらえるように話しかける言葉を工夫してみましょう。

◎徘徊につきあってみる

時間に余裕がある時は、一緒に歩いたり、後からついて行ってみましょう。歩く道順や目的地から徘徊の理由に気づくこともあります。

（引用文献：「家族が認知症と診断されたあなたへ」 社会福祉法人 NHK厚生文化事業団）

◎迷ったときの対策を考えておく

①徘徊ルートを把握する

何度か一緒に歩いたりすると、よく通る道や立ち寄り場所が把握できます。ご近所の人にも徘徊をさりげなくアピールしておくことも大切です。一人で出かけてしまった場合、徘徊先の見当が付きやすく、ご近所の協力も得られます。

②名札をつける

名前や連絡先を書いた名札をいつも持ち歩くものや衣類などに着けておきましょう。GPS機能のついた居場所がわかる小型端末機を利用するのも早期発見につながります。端末機の貸出サービスを行っている業者もあります。

次号では、タンスの中などにしまったことを忘れて盗まれたと思ひこむ「物盗られ妄想」の対処法について、考えてみましょう。

健康づくり
インフォメーション
みんなの保健

—みなさんの健康づくりをしっかりとサポートします—

●問い合わせ先 子育て健康課 子育て・健康グループ ☎62-2527



★11月の出生者★

◆数字は住民基本台帳に基づくものです。(12月15日現在)

	男の子	女の子	計
月夜野地区	1人	1人	2人
水上地区	0人	1人	1人
新治地区	2人	1人	3人
計	3人	3人	6人

乳幼児健診

～対象者には事前に通知いたします～

乳児健診

- 会場 町保健福祉センター
- 対象 4か月児・10か月児
- 期日 1月20日(水)・2月17日(水)
- 受付 4か月児 13時45分～14時
10か月児 12時45分～13時

幼児健診

幼児健診は地区に関係なく受診できます。お気軽にお問い合わせください。

- 会場 町保健福祉センター

健診名	1月	2月
1歳6か月児健診 対象 1歳7・8か月児	13(水)	
2歳児歯科健診 対象 2歳1・2か月児		9(火)
2歳6か月児歯科健診 対象 2歳7・8か月児		23(火)
3歳児健診 対象 3歳1・2か月児	26(火)	

- 会場 水上保健センター

健診名	1月	2月
1歳6か月児健診 対象 1歳7・8・9か月児	27(水)	
2歳児歯科健診 対象 2歳1・2・3か月児	27(水)	
2歳6か月児歯科健診 対象 2歳7・8・9か月児	27(水)	
3歳児健診 対象 3歳1・2・3か月児	27(水)	

子育てセミナー (育児支援)

- 会場 水上保健センター 2階
- 対象 1歳児から未就学児 (全地区)
- 期日 1月5日(火)・2月2日(火)
- 時間 10時～12時
- 費用 100円 (おやつ代)

～子どもの発育と育児について親子で学ぶ楽しい教室～

- 1月●冬の遊びで楽しもう
- 2月●節分! みんなで鬼をやっつけよう!

母子健康手帳交付

- 会場 子育て健康課 ■対象 全地区
- 1月 4日(月)・12日(火)・18日(月)・25日(月)
- 2月 1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)
- 時間 9時～11時30分 13時～16時

両親学級

- 会場 町保健福祉センター ■対象 妊婦および夫
- 期日 2月19日(金)・26日(金)
- 時間 9時30分～15時30分
- ※1週間前までに電話にてお申し込みください。

乳児相談・母乳相談

- 会場 町保健福祉センター
- 対象 3か月児/8か月児/12か月児/妊婦および産婦
- 期日 1月7日(木)・2月4日(木)
- 時間 9時30分～11時30分
- 受付時間および内容
 - *3か月児 10:00～10:15 計測・問診・ふれあい遊び
 - *8か月児 9:45～10:00 計測・問診・栄養相談
 - *12か月児 10:15～10:30 計測・問診・栄養相談
 - *妊・産婦 9:30～11:30 母乳相談(予約制)

子育てひろば にこにこくらぶ

- 会場 町保健福祉センター
- 対象 就園前の乳幼児と親 (全地区)
- 期日 1月15日(金)・22日(金)・29日(金)
2月12日(金)・19日(金)・26日(金)
- 時間 10時～12時 ■主催 にこにこくらぶ
- ～遊びながらお友達と出会う楽しいひろばです～
- 1月15日●ねんど遊び
- 2月26日●おひな様作り
- ※麦茶が出るのでコップを持参してください。
- ※にこにこくらぶでは一緒に活動してくれるボランティアを募集しています。活動内容等詳しいことは久野豊子(☎62-2403)までお問い合わせください。

子育て支援センター 汽車ぽっぽ

- 1月のじゃんぶの日(毎週木曜日)は以下の通りです。
- 会場 子育て支援センター ベビールーム (旧須川小学校内2階)
- 対象 就学前の子どもと保護者 ■時間 10時～12時
- 主催 7日●読み聞かせ
14日●お茶しませんか?
21日●アロマクリーム作り(有料)
※申し込みが必要です
28日●おおきくなったかな?
2月4日●読み聞かせ
- ※子育て支援センター「汽車ぽっぽ」については、☎64-1848までお問い合わせください。

●今月の表紙●

日の出を仰ぎ下界を望む

～谷川岳肩の小屋付近より～
肩の小屋管理人「馬場保男」さん提供

表紙写真提供者の馬場保男さんは、群馬県警谷川岳警備隊に35年間在籍し、同警備隊員・隊長の職務を全うされました。

現在は、谷川岳山頂付近にある「肩の小屋（冬期間は閉鎖）」で管理人をされており、警備隊時代に得た豊富な知識や経験を活かし、谷川岳登山者の安全を願う案内人としてご活躍されています。

裏表紙写真上から／◎照葉峡にある11の滝の一つ「つづみの滝」◎水源の森にある森の巨人たち100選「奥利根のブナ太郎」



みな
なか
み
町の

人口と世帯

12月1日現在
数字は住民基本台帳
に基づくものです
※()内は前月比

総人口	22,553人(- 49)
男	10,896人(- 15)
女	11,657人(- 34)
世帯数	8,247世帯(- 12)

森を育み 生命を運ぶ 利根川源流の町

みな
なか
み
歳時記

町の主な
行事予定

1月

- 4(月) ■官庁仕事始め
- 8(金) ■町内小・中学校、幼稚園始業式
- 10(日) ■町消防団出初め式 ●月夜野総合体育館
■第5回みなかみ町成人式 ●カルチャーセンター



2月

- 11(木) ■鹿児島県奄美市笠利町（奄美大島）の小学生来町
(青少年交流事業15日まで) ●町内の各家庭に分宿

2010年
世界農林業センサス
(統計調査)にご協力ください

平成22年2月1日現在で、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2010年世界農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

1月中旬から農林業を営んでいる皆様のところへ調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

なお、記入等で不明な点がありましたら、問い合わせ先までご連絡ください。

■問い合わせ先 総合政策課 企画財政グループ ☎(25)5005

12月に行われた主な行事

- 9(水)～18(金) ■12月議会定例会 ●本庁舎議場
- 24(木) ■町内小・中学校、幼稚園終業式
- 28(月) ■官庁仕事納め
- 28(月)～30(水) ■消防団年末特別警戒 ●町内全域



Gallery 東京藝術大学卒業生・修了生寄贈作品

東京藝術大学卒業生・修了生からみなかみ町に寄贈された作品を紹介しています



『2008～2009』
作者／小塚直斗
規格・素材／
H1,818mm×W2,273mm
パネルに白亜地

作品の一部を「みなかみコレクション展」として、役場水上支所2階および商工会水上支所2階に展示中です。

■開場日 月曜日～金曜日(祝祭日は除く) ■開場時間 午前9時～午後4時30分